



校 正 証 明 書

依 頼 者 名 東洋メディック株式会社
住 所 東京都文京区関口1 - 14 - 10
計 量 器 名 デジタル指示温度計・デジタル圧力計
表示部 型 式 RAMTEC Pro
製造番号 ○○○○
検出部 型 式 NRHS1-0
製造番号 ○○○○
製 造 者 名 東洋メディック株式会社
校 正 項 目 温度ならびに絶対圧力
校 正 方 法 当社「校正作業手順書」による
校 正 結 果 2頁のとおり
校 正 実 施 場 所 東洋メディック株式会社
関口テストラボ温度気圧校正室
校 正 室 の 条 件 温度：23℃±5℃ 湿度：50%±20%

校 正 年 月 日 ○○○○年○○月○○日

以上に相違ないことを証明する。

発行年月日 ○○○○年○○月○○日
発 行 者 東京都文京区関口1-14-10
東洋メディック株式会社
計量計測部 計量校正課
発行責任者 ○○○○

この証明書は特定標準器（国家標準）にトレーサブルな標準器により校正した結果を示すものです。

東洋メディック株式会社

校正結果

温度

校正温度	表示値
(°C)	(°C)
22.0	○○○

拡張不確かさは信頼の水準約95 %に相当し、包含係数 $k=2$ にて 0.1 °Cである。

校正は、参照標準器と比較して実施した。

校正は水温槽を用いた。

温槽へのセンサ挿入長は122 mm。

絶対圧力

校正圧力	昇圧時		降圧時	
	表示値	拡張不確かさ	表示値	拡張不確かさ
(kPa)	(kPa)	(kPa)	(kPa)	(kPa)
86.00	○○○○	0.02	○○○○	0.02
91.00	○○○○	0.02	○○○○	0.02
96.00	○○○○	0.02	○○○○	0.02
101.00	○○○○	0.02	○○○○	0.02
106.00	○○○○	0.02	○○○○	0.02

拡張不確かさは信頼の水準約95 %に相当し、包含係数 $k=2$ である。

校正は、参照標準器と比較して実施した。

圧力媒体は空気を用いた。

校正圧力値は、被校正品の圧力センサ位置高さにおける値である。

測定圧力は5点とし、昇圧・降圧の往復を3回行い、表示値は3回の平均より算出した。

校正に使用した標準器

温度

表示部	製造	社 株式会社チノー
	型式	CAB-F201-2
検出部	製造番号	CA-021ZC0008
	型式	R900-F25AD
	製造番号	TS-0223C0031

圧力

製造	社 Fluke Corporation
型	式 PM600-A200K
製造番号	6188101

以 上